

上屋解体計画

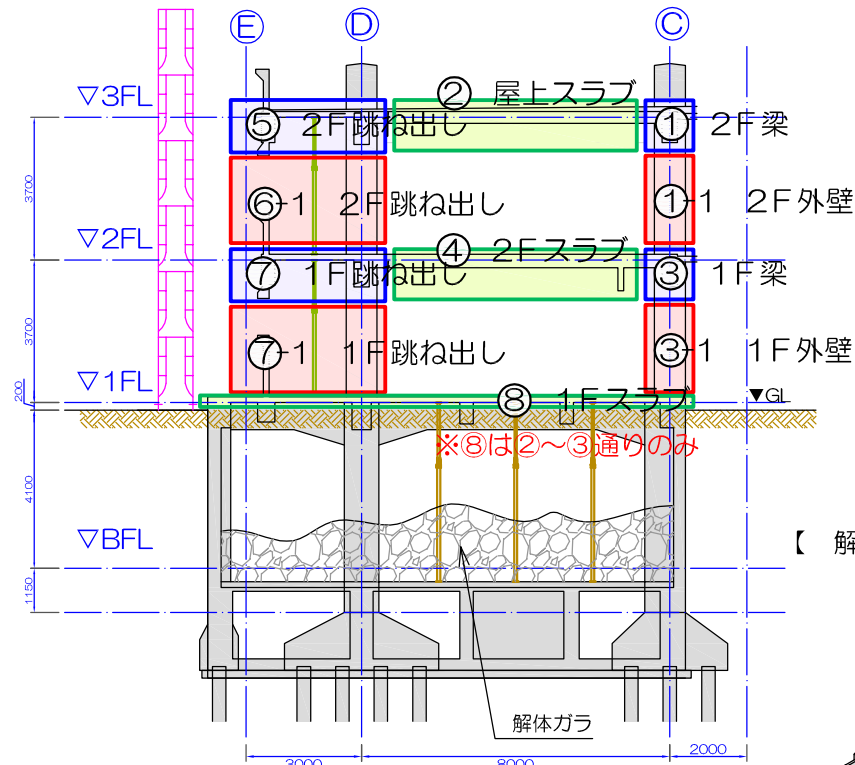
【躯体の解体】

- ・1.2m3バックホウにて、南面から上屋の中央部を1Fのスラブを残した状態で圧砕解体する。
- ・中央部解体後、上屋の西側（②～③通り）は1Fスラブも含めて圧砕解体する、②～③通りに開口を設ける。
- ・解体に伴い発生したコンガラは小割をしてコンクリートと鉄筋を選り分ける。
- ・小割りをしたコンガラは、②～③通りの開口部へ投下して地下へ充填する。
- ・解体が進むにつれ、順次養生足場を解体する。

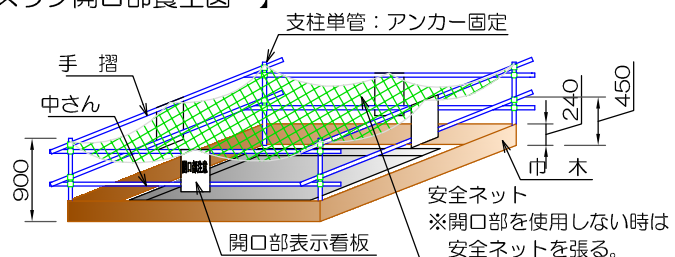
■安全対策

- ※散水を十分に行い、粉塵の飛散防止を行う。
- ※重機の回転半径内は立入禁止とする。
- ※高所作業は安全帯を必ず使用する。

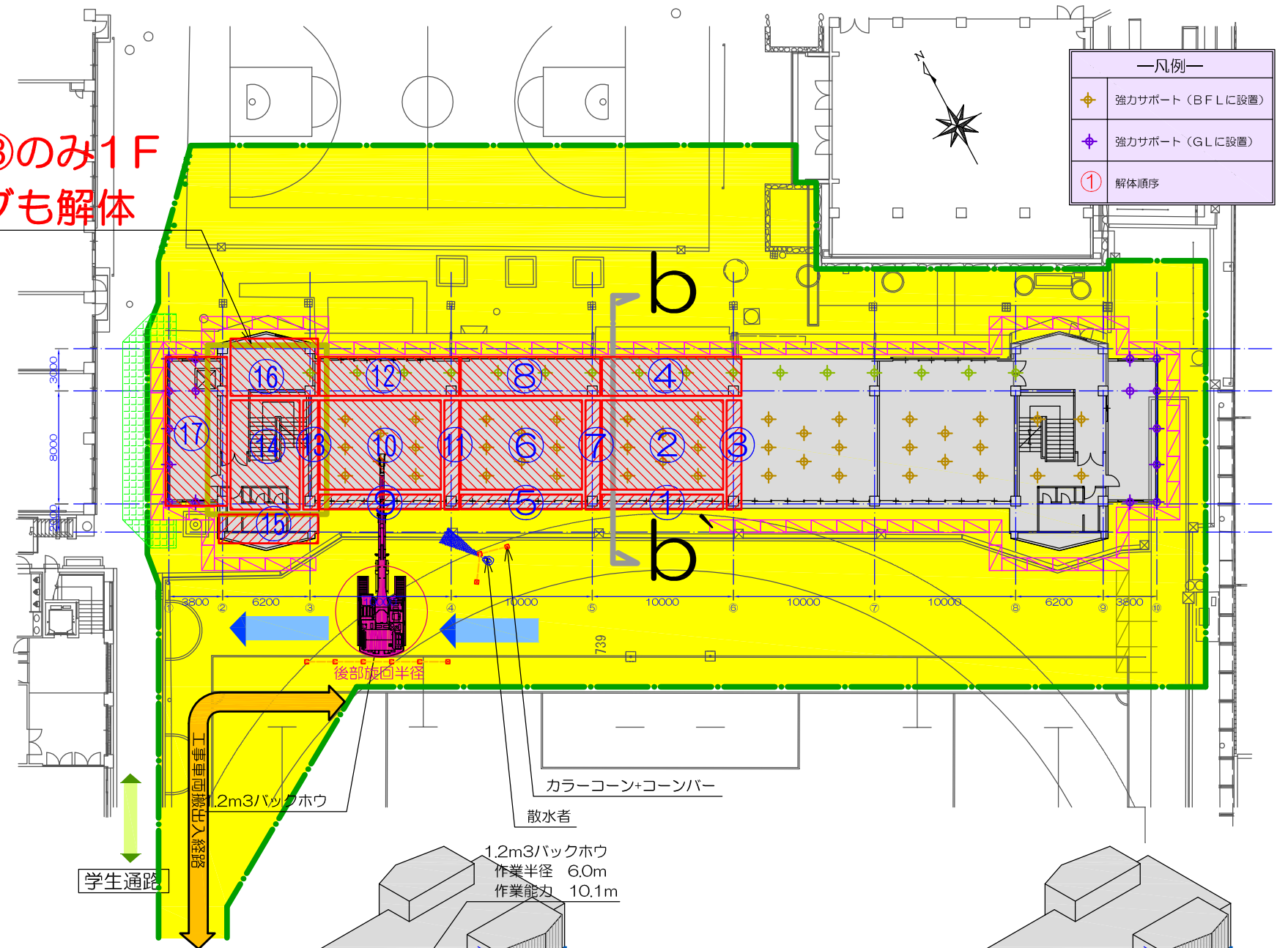
【 b-b断面図 S=1/200 】



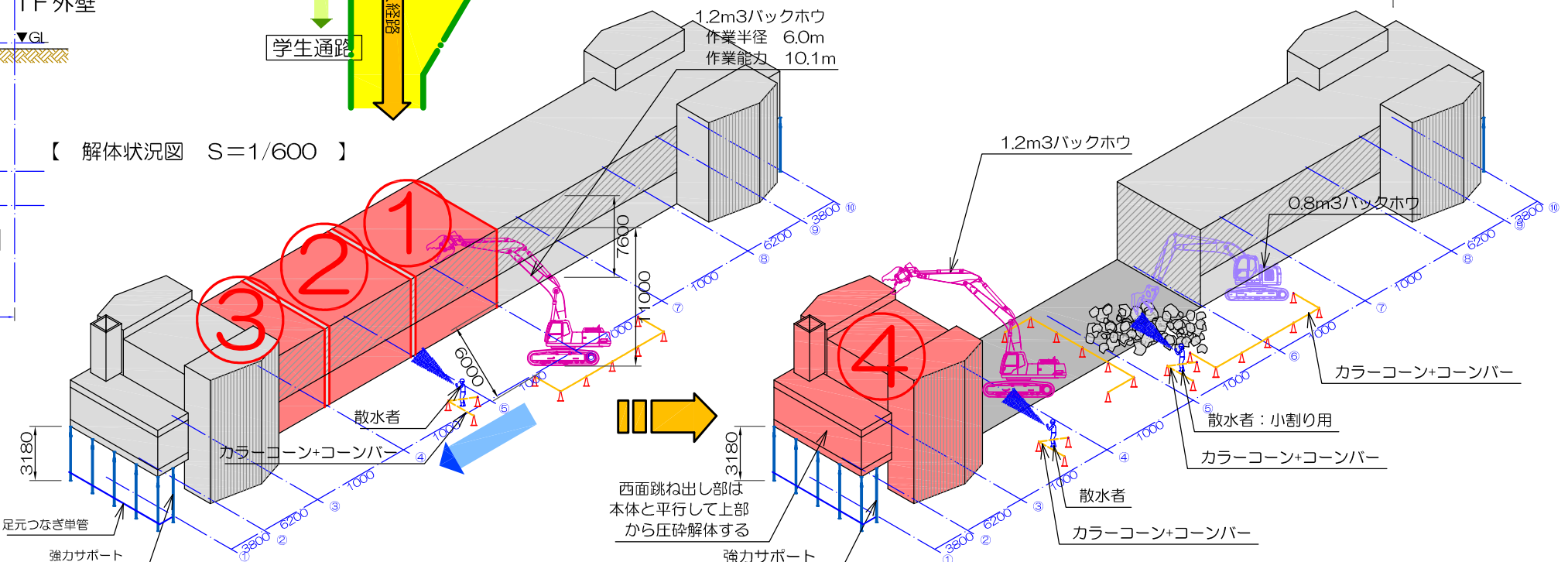
【 スラブ開口部養生図 】



②～③のみ1F
スラブも解体



【 解体状況図 S=1/600 】



備考欄:

PROJECT NAME

DRWG. TITLE

Ⅲ.3.5) 上屋解体順序図

SCALE

A3=1:400

DATE DRAWN

2012.4

DRWG. NO.

03-02